

観光客実態調査（3期速報）

〈目的〉

- ・伊勢市を訪れる観光客の旅行目的、来訪手段、滞在種別（日帰り・宿泊）、立寄り箇所数、消費額、満足度など行動実態に関する調査を実施し、その特性、傾向等进行分析することにより本市の観光の実態を明らかにし、本市の観光施策の効果的な推進を図る。

〈調査日〉

（平成 27 年） 3 期：平成 27 年 10 月 24 日(土)、平成 27 年 10 月 25 日(日)

※本調査は平成 26 年 10 月から年 4 回行っており、今回で 5 回目の調査となる。

〈調査方法〉

- ・本市内の調査地点を訪れた観光客を対象に、調査員による「対面聞き取り調査」を行いました。

〈調査地点〉

- ・本市内の下記 4 地点を対象としました。
外宮周辺（外宮前バス停横広場）、内宮周辺（おかげ横丁）、二見（二見浦公園駐車場）、河崎（河崎商人館周辺）

〈調査対象〉

- ・調査地点を訪れた観光客を対象とします（市民を除外しません）。
- ・本調査では外国人観光客を対象としません。

〈回収数〉

（平成 27 年） 3 期：550 サンプル（うち市民 93 サンプル）

【参考】

（平成 26 年） 1 期（10 月）：425 サンプル、2 期（12 月）：417 サンプル
合計：842 サンプル（うち市民 40 サンプル）

（平成 27 年） 1 期（4 月）：351 サンプル（うち市民 30 サンプル）

2 期：（7・8 月）：426 サンプル（うち市民 17 サンプル）

〈今回公表する調査結果〉

- ・平成 27 年 3 期速報結果（抜粋）

(1) 平成 27 年 3 期の傾向

- ・ 47 都道府県中、岩手県・沖縄県を除いた 45 都道府県から観光客が来訪している。
- ・ 平成 26 年～平成 27 年 3 期の調査の中で、「30 歳代」が最も多く来訪している。
- ・ 平成 26 年～平成 27 年 3 期の調査の中で、鉄道の利用割合が最も多い。

(2) 平成 26 年～平成 27 年 3 期の傾向

- ・ 引き続き高い満足度・再訪意向を維持している。
- ・ その他多少の変動はあるが、おおむね同様の傾向となっている。

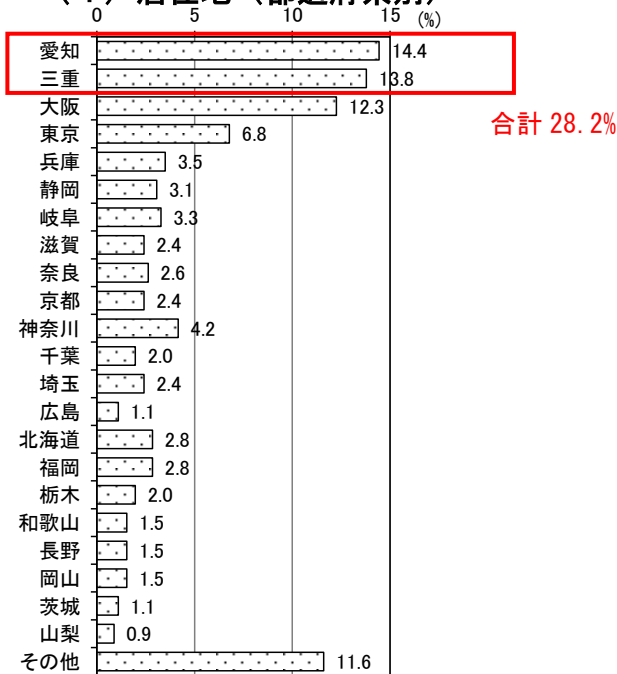
今後も推移を注視していきます。

●平成27年観光客実態調査（3期）速報結果

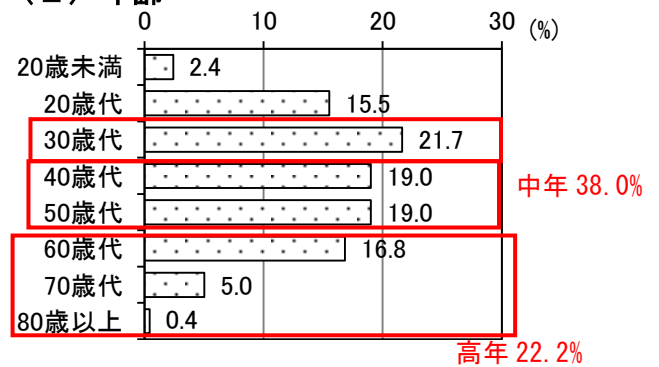
※調査自体は市民を含んで実施していますが、下記のグラフからは市民を除いています。

1. 観光客の属性～30～60歳代・夫婦・友人が多い/愛知・三重が多い/半日以上の滞在～

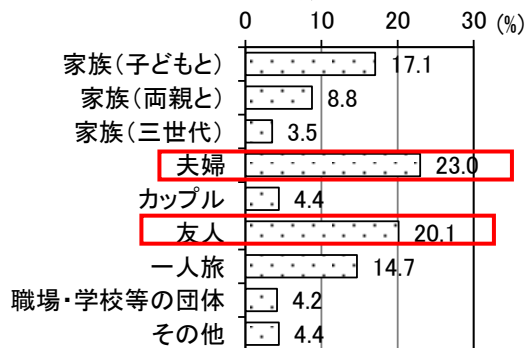
(1) 居住地（都道府県別）



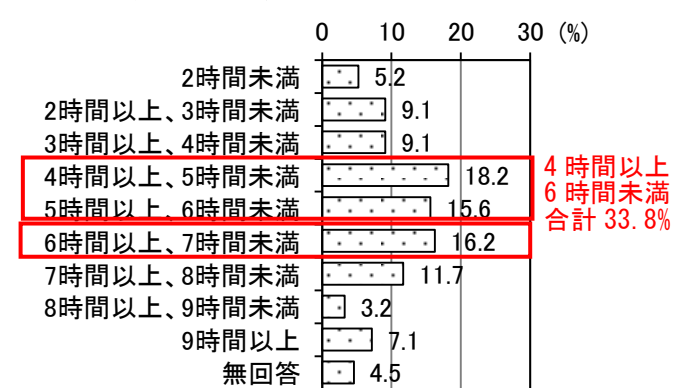
(2) 年齢



(3) 同行者の種類

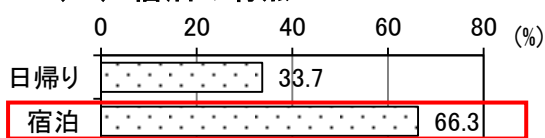


(4) 日帰り客の伊勢市の滞在時間

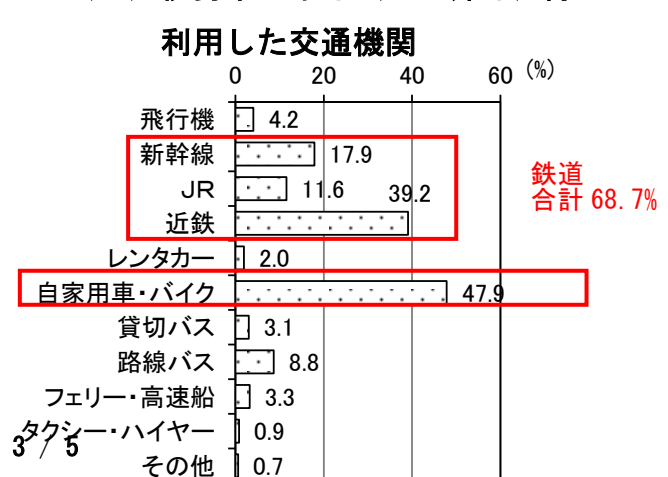


2. 旅行行程～旅程に宿泊を伴う割合が高い/自家用車・公共交通利用が多い～

(1) 宿泊の有無

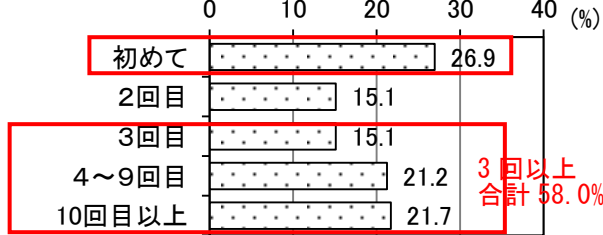


(2) 伊勢市へ来る（から帰る）際

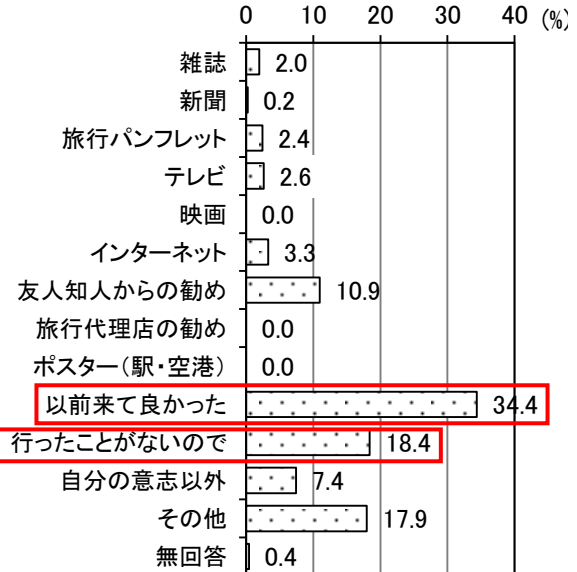


3. 伊勢市を選んだ理由 ～3回目以上のリピーター&本市に憧れのある初訪問者～

(1) 訪問回数

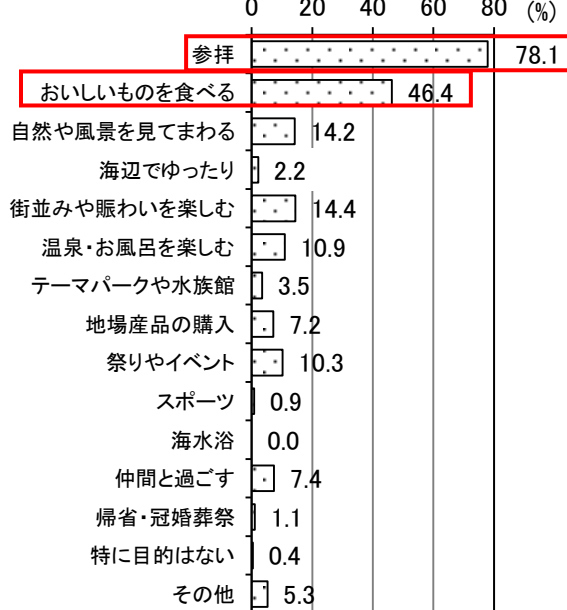


(2) 伊勢市を選んだきっかけ

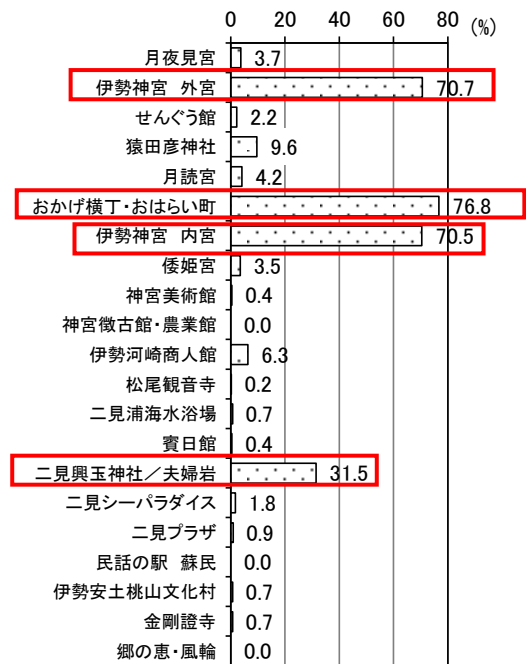


4. 観光目的地～伊勢神宮(内宮・外宮)&二見興玉神社への参拝/食べ物目的も多い～

(1) 旅行目的

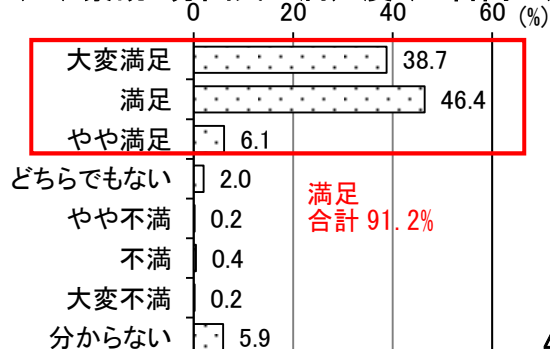


(2) 立ち寄った(予定の)観光地

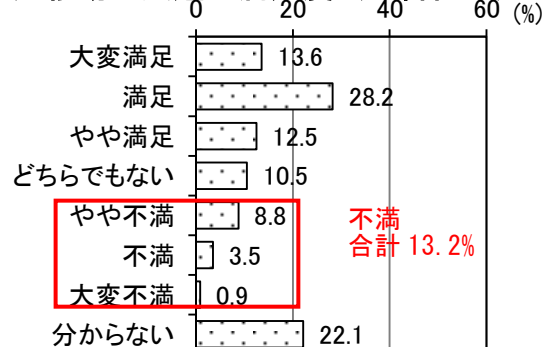


5. 本市観光の満足度～ほとんどの項目で「満足」の割合が高い/約9割に再訪意欲～

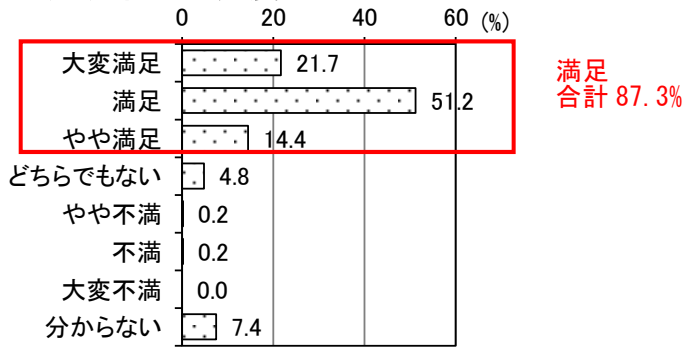
(1) 景観・雰囲気の満足度(一番高い)



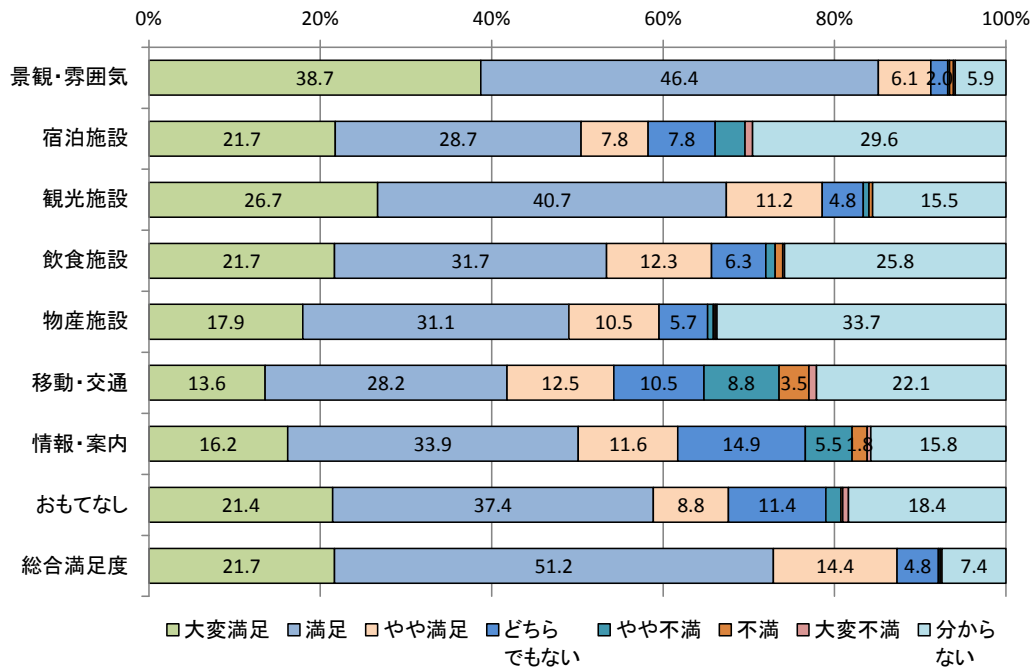
(2) 移動・交通の満足度(一番低い)



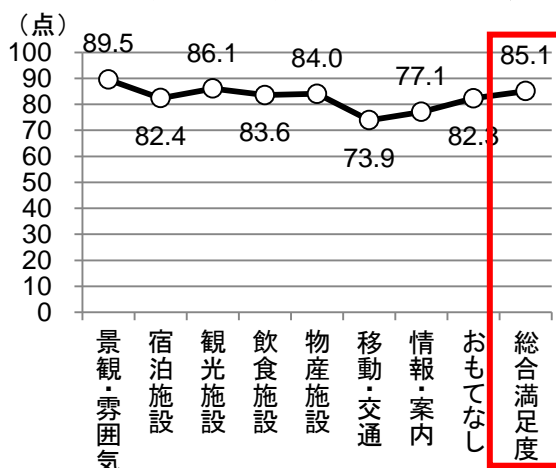
(3) 総合満足度



(4) 各項目の満足度の比較 (構成比)



(5) 各項目の満足度の比較 (点数)



(6) 伊勢市の再訪意向

